



創造・感謝・勤労

飛 幡 中

2018年度

北九州市立飛幡中学校 学校通信

平成30年 4月11日 No. 1

発行責任者 校長 池 浩幸

学校所在地 戸畑区小芝一丁目8番20号

TEL093-882-3652 FAX 882-3618

【平成30年度 第1学期がスタートしました。】

6日(金)の赴任式で12名の先生方をお迎えし、新鮮な気持ちで平成30年度の始業式を行いました。

まず、何よりも感心したのは、新2・3年生の立派な態度。「微動だにせず」と表現できるほど、ほぼ全員が正面を向き、しっかりと話を聞いていました。今年度の、より一層の成長が期待される思いでした。

その後は、学校全体に係わる先生方、各学級担任や学年所属の先生方の紹介をしました。発表時には、大きなよめきや歓声があがり、体育館がいっぺんに華やぎました。先生方と生徒の温かい、和やかな出会いを感じ取ることができました。

また、始業式の中では、本校の校訓、「創造・感謝・勤労」に関連した内容の話を行いました。

(始業式：校長より)

・・・この飛幡中も21年目を迎えます。昨年より今年、昨日よりも今日と少しずつでも成長していかなければなりません。まず、皆が安心して楽しく学校生活を送れること、学校が何となく居心地のいい場所であってほしいです。そのためには、当たり前前の方が当たり前前ができること。あいさつや時と場に応じた服装や身だしなみ、言葉遣いなど、些細なことかもしれませんが、逆にこれができないと社会では通用しません。「ありがとう」や「ごめんなさい」、「おはようございます」などの挨拶が素直に言えること、世の中で生きていく上で最も基本で大切なことだと思います。学力をつけることもですが中学生のこの時期に、当たり前前の方が自ら当たり前前ができるようにすること、労を惜みずいつも感謝の心で人に接することが大きな目標です。だから校訓は「創造・感謝・勤労」なのだと思えます。

今年、このメンバーでどんな飛幡中の歴史を刻んでいくのか、期待しています。

【第21回 入学式】

そして、10日(火)には第21回入学式が挙行され、さらに新しい出会いがありました。つい1ヶ月前に小学校を卒業したばかりですが、中学校の制服に身を包んだその姿は、少し逞しく成長したようにも感じました。少しの不安と大きな希望で満ち溢れた1年生134名を加えて、この日から総勢443名で平成30年度を本格的にスタートすることとなりました。

【保護者の皆様へ】

4月1日付で赴任しました、校長の池 浩幸と申します。前任校は、小倉南区の城南中学校です。前任の小野宏一 校長先生から、素晴らしい飛幡中の良き伝統をしっかりと受け継いでいきたいと思えます。また、飛幡中の生活に一日も早く慣れ、生徒のために、職員一丸となって学校運営に携わっていきたいと思っています。保護者の皆様のあたたかいご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

引き受ける

職場や日常生活で、周囲の人に何か頼まれる。あなたを見込んでとか、君にしかできないと言われたら、自信が無くてもついでに受けてしまうのがお互い人間の一面だろう。

そしてともすると、やっぱり自分の力量では無理だ、断ればよかったと悔やむ。約束の期日が近づくと、つれどんどん気が減入ってきて、現実から逃げ出したくなる。

だが、良く考えてみれば、あてにされるうちが花。声がかかなくなるのなら確かに楽にはなるけれど、一方できつと淋しくなるにちがいない。

だから、いったん引き受けたからには後悔したり、逃げ出したりするのはやめよう。一度逃げてしまおうと、次もまた逃げ出してしまおう。そうやってはそのうちに信用を失って、もう誰も頼ってくれなくなる。

これは自分の可能性を広げる絶好の機会が与えられたという事。頼りにされたことを意気に感じ、その期待に応えるべく、とにかく精一杯取り組みたい。

そうしてこそ成果もあがり、みずからの新たな力、成長の糧となっていくのである。

(PHPより)